

2歳6か月児健診についてのお知らせ

市では、お子様の健やかな成長と健康を願い、乳幼児健康診査を実施しています。

令和7年8月以降の2歳6か月児健診を受診する際には、オンライン予約サービス「じょうえつ母子モ」からの予約が必要です。オンライン予約サービスは、裏面の「じょうえつ母子モ」をスマートフォン等にインストールし、お子様の情報を登録した上で、ご利用ください。また、予約日に受診ができなくなった場合も、オンライン予約サービスからの予約変更をお願いします。

健 診 日	<u>原則として、「満2歳6か月になった翌月」の健診日を選択し、ご予約ください。</u> ※2歳6か月児健診の受診対象期間は、満2歳6か月になった翌月から3歳未満（3歳になる前日まで）の間です。		
予約受付期間	・ 予約開始日：開催月の3か月前となる月の1日 例：5月健診の場合→2月1日から予約開始 6月健診の場合→3月1日から予約開始 ・ 予約締切日：受診を希望する日にちの7日前まで ＜予約の変更・キャンセルの方法＞ ・ 予約締切日までは、アプリ内にて予約の変更・キャンセルが可能です。 予約締切日を過ぎてからは、下記問合せ先へご連絡ください。		毎月1日情報更新
会 場	上越市福祉交流プラザ3階、板倉保健センター、大潟保健センターのいずれか ※同日に複数会場で実施することもあるため、予約時は、必ず会場をご確認ください。		
内 容	歯科医師による診察 身体計測および問診・保健指導、フッ素塗布（希望者のみ）		
持 ち 物	・ 母子健康手帳 ・ 上越市こどもファイル（黄色） ・ バスタオル ・ フッ素塗布申込書（下記申込書）・ 料金 1,000 円（希望者のみ） ・ 歯ブラシ（仕上げ磨きで使っているもの） ※2歳6か月児健診は、問診票はありません。 ※フッ素塗布申込書は事前に記入のうえ、切り取って、当日会場へ持参ください。 ※会場に入る前に歯を磨いてからおいでください。		
そ の 他	健診当日は、裏面の「体調確認チェックリスト」に基づき、健康観察の実施をお願いします。マスクの着用については、受診者およびスタッフの個人の判断によりますが、引き続き咳エチケットにご協力ください。		
問 合 せ 先	上越市役所こども家庭センター 母子保健係 TEL 025-520-5843 または各総合事務所市民生活・福祉グループ ※電話番号は表紙の「問合せ先」をご覧ください。		

-----（切り取り線）-----

2.6歳 —

健診受診日 令和 年 月 日

上越市フッ素塗布申込書

(宛先) 上越市長

フッ素塗布について下記のとおり申し込みます。

フッ素塗布を受ける児の名前

(生年月日 R 年 月 日)

保護者氏名

住所 上越市

電話番号 ()

○オンライン予約サービスで健診の予約や変更をしましょう！



ご利用はこちらの二次元コードから



妊娠や出産、子育てに関する質問にお答えする子育て支援 AI チャットボットサービスを行っています。

乳幼児健康診査の年間予定はこちらの二次元コードからご確認ください。



⑤ 2歳6か月

❖体調確認チェック❖

お子さん・付き添われる保護者について、下記の項目に当てはまる場合は、感染予防の観点から健診に参加できません。次回以降の日程で健診の予約をしてください。

- ☐ 健診当日に発熱（平熱より高い体温あるいは 37.5℃以上を目安とする）・せき・鼻水・おう吐・下痢・腹痛・発疹などの症状がある。
- ☐ 感染症※の療養期間中である。
- ☐ 感染症※による登園自粛期間中である。

※参考「学校保健安全法施行規則」に準じた保育園の登園のめやす

病 名	登園停止期間等のめやす
インフルエンザ	発症後5日、かつ、解熱後3日が経過するまで
新型コロナウイルス	発症後5日、かつ、症状が軽快してから1日経過するまで
百日咳	特有の咳が消失するまで、または、抗菌剤による治療が終了するまで
麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	腫れが発現し5日を経過するまで、かつ全身症状が良好になるまで
風疹（三日ばしか）	発疹が消失するまで
水痘（みずぼうそう）	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化するまで
咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状（発熱・咽頭発赤・目の充血）が消失してから2日を経過するまで
感染性胃腸炎	おう吐、下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれるまで
溶連菌感染症	抗菌剤内服後 24～48 時間経過するまで（治療は継続必要）
手足口病・突発性発疹・ヘルパンギーナ	解熱後 1 日以上経過し、口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる
伝染性紅斑（りんご病）	全身状態が良くなるまで
マイコプラズマ感染症	発熱や激しい咳が治まるまで
RSウイルス	呼吸器症状がなくなり、全身状態が良くなるまで
伝染性膿痂疹（とびひ）	湿疹が乾燥するか、湿潤液が少なくなりおおわれていること